

## 質 問 書

※ この MS-WORD 文書のまま送付お願いいたします。(PDF 等のフォーマットへ変換しないでください)

2021 年 1 月 29 日

「モンゴル国ウランバートル市における運輸・交通インフラ整備に係る情報収集・確認調査(QCBS) 」

(公示日:2021 年 1 月 13 日/公示番号:20a00935)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	<p>P26 (3)現地再委託 以下の業務については、業務対象国・地域の現地法人(ローカルコンサルタント等)への再委託を認めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 交通量調査(パーソントリップ調査および交通量補完調査)</li> <li><input type="checkbox"/> 交通実態調査(資料収集等)</li> <li><input type="checkbox"/> 環境調査</li> </ul> <p>P28 (3)以下の費目については、別見積もりとして定額を計上して下さい。なお、以下に示す定額は、すべて消費税抜きの金額として提示しています。</p> <p>1)現地再委託費(再委託費): 44,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 交通量調査 40,000千円</li> </ul>	<p>P26 と P28 で記載されている、現地再委託の調査名が異なっていますが、それぞれ同じ調査で間違いありませんでしょうか？</p>	<p>現地再委託の調査名は、p26 の記載を正としてください。P28 5. 見積書作成にかかる留意事項(3)について、以下の通り訂正させていただきます。</p> <p>訂正前(下線箇所が訂正対象)</p> <p>1)現地再委託費(再委託費): 44,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 交通量調査 40,000千円</li> <li><input type="checkbox"/> <u>自然条件調査</u> 2,000千円</li> <li><input type="checkbox"/> <u>環境社会配慮関係業務</u> 2,000千円</li> </ul> <p>訂正後(下線箇所が訂正対象)</p> <p>1)現地再委託費(再委託費): 44,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 交通量調査 40,000千円</li> <li><input type="checkbox"/> <u>交通実態調査</u> 2,000千円</li> <li><input type="checkbox"/> <u>環境調査</u> 2,000千円</li> </ul>

	<input type="checkbox"/> 自然条件調査 2,000千円 <input type="checkbox"/> 環境社会配慮関係業務		
2	P28 (5)旅費(航空賃)	全渡航 10 回を想定してされていますが、現地アサインは 12MM となっています。モンゴルでの査証申請は難しいため、これまで 30 日以内で渡航していましたが、査証取得を想定しているのでしょうか。また、1 渡航 30 日以上の設定は現地隔離期間を含んでいるためでしょうか。	本調査公示時点で、モンゴルにおいては現地隔離期間が 21 日あり、かつチャーター便が不定期であることを踏まえ 1 渡航が 30 日以上となることを想定しており、査証取得を想定しています。
		以上、1 月 20 日回答	
3	P2 3(4)契約履行期間(予定)	履行期間は 2021 年 4 月～、公示には 4 月 5 日と明記されておりますので、2021 年度の契約を予定されているという理解で宜しいでしょうか。その場合、報酬単価は 2021 年度のものになると思いますが、提出期限までに 2021 年度の報酬単価をご教示頂けますでしょうか。	本契約は 2021 年度の日付での締結を予定しています。本調査は 2020 年度の報酬単価を適用します。2021 年度の報酬単価とその適用開始時期は別途お知らせ等でご案内予定です。
		以上、1 月 26 日回答	
4	15 ページ 第 2 章 特記仕様書案 3. 調査実施上の留意事項 (11)今後の支援方針にかかる提言(第 2 段落) 「例えば有償資金協力の候補案件として MP2020 等……●交通管制	質問①左記 MP2020 に基づく候補案件として「東西高架道路建設事業」とありますが、具体的にどの範囲を指しているのか、可能な範囲でご指示ください。  質問②立体交差事業や、新規道路整備事業などについては、概略の計画が未だ行われていな	「東西高架道路建設事業」は、MP2020 にて指摘されている諸課題を受けて、アイデアとして例示をしているものです。有償資金協力の候補案件は、これに限る必要はありません。  本調査は基礎情報収集・確認調査であるため、プレ F/S の実施は想定しておらず、協力準備調

	<p>システム整備（信号システム改善、バスシステム改善等）」</p>	<p>いものがあります。協議の結果、こうした事業が有償資金協力事業の優先候補案件となる場合、コスト、適用技術、事業スケジュールなどを想定するためのプレ F/S が必要となる可能性があると考えます。現時点では優先候補案件が明確でないため、プレ F/S が必要となる事業が確定した場合には、契約変更等で追加費用を計上することは可能でしょうか？</p>	<p>査の実施に向けた案件計画会議等の政府との協議に必要な情報収集・分析を行っていただくことを想定しています。（第 2 章 特記仕様書 4. 調査の内容 (3)第2回国内作業 ④JICA 協力プログラム案の作成 を参照ください) 契約変更の必要が生じた場合には、「業務実施契約における契約管理ガイドライン」に基づいて行います。</p>
--	------------------------------------	---	---

以上